

陵雲小・末広北小・広陵中 家庭学習のめやす

家庭学習の目的

- ① 学校で学習したことをしっかりと身に付けることができます。
- ② 自ら学ぶ学習習慣を身に付けることができます。
- ③ 進路実現のための学力を向上させることができます。
- ④ 主体性や自律性を伸ばし、目標をもって心豊かに生きる力を身に付けることができます。

家庭学習のための環境づくり

- ① 「早寝早起き朝ごはん」を大切にしましょう。
- ② 身の回りの整理整頓をしましょう。
- ③ 学習時間・学習場所を決めましょう。
- ④ テレビやゲーム、携帯電話やスマホなどのメディアとの接触時間のめやすやルールを決めましょう。



「eライフラリ」を家庭学習に取り入れよう！

「eライフラリ」とは…
旭川市教育委員会から配信されている
教育コンテンツサービスです。
パスワードを入力すると、ドリル問題や
要点整理教材などが使えます。

	しょうがっこう1・2ねんせい	小学校3・4年生	小学校5・6年生、中学校1年	中学校2・3年生
重点	きほんてきながくしゅうしゅうかんを みにつける	自分で机に向かう習慣を身に付ける	自分で計画し、自分で学習する習慣を 身に付ける	自分で計画し、効率的に自分で 学習する習慣を身に付ける
時間のめやす	しょうがく1ねん 20ふん しょうがく2ねん 30ふん	小学3年 40分 小学4年 50分	小学5年 60分 小学6年 70分 中学1年 80分	中学2年 90分 中学3年 100分
内容	・こくごのきょうかしょをこえにだしてよむ。 ・ひらがなやカタカナ、かんじをかくれんしゅうをする。 ・1ねんせいは、たしざんやひきざんができるようにくりかえしれんしゅうする。 ・2ねんせいは、かけざん九九が、じゅんばん、ぎやく、ランダムにいえるようにくりかえしれんしゅうする。	・国語の教科書をすらすらと読めるようになるまで、声に出して繰り返し読む。 ・漢字やローマ字の読み書きの練習をする。 ・小数や分数の計算ができるように繰り返し練習する。 ・学校で学習した文章問題等にもう一度取り組む。	・漢字の読み書きや熟語を調べ、短文づくりで練習する。 ・整数や小数、分数、文字式の四則計算を、速く、正確にできるように繰り返し練習する。 ・アルファベットの大文字・小文字を書いたり、英単語や英文を書き写したりする。 ・教科書やノートを使って、学校で学習したことを復習したり、問題集の問題を解いたりする。 ・興味のある新聞記事や本を読み、自分の考えを根拠を明確にしながら記述する。	・授業で興味をもったことについて、さらに調べ、学習した内容と関連付けて整理する。 ・英単語や英文を繰り返し書いたり、読んだりして、意味、発音、つづりを覚える。 ・次の日の学習内容を教科書で確認し、分からないところなどに印をつけて授業に臨む。 ・自分の学力に合った補足的・発展的な問題に取り組む。 ・新聞記事や本を読み、相手に的確に伝わるようにあらすじを捉えたり、目的に応じて内容を整理したりして記述する。
保護者の関わり方	子どものそばにいて、正しく読んだり書いたりできるようアドバイスをしながら、できたことをほめて、意欲を高めましょう。	子どもの学習の様子を見守り、子どもが分からないところと一緒に考えたり解いてみたりしながら、少しずつ自分で学習できるようにしましょう。	子どもにあった学習の仕方を一緒に考えたり、子どもが計画を立てて自力で学習を進められるようアドバイスしたりしましょう。 学習内容に関心を持ち、話題にしたりしながら子どもの家庭学習への意欲が高まるように励ましましょう。	学習の計画表を見てアドバイスしたり、中学卒業後の進路や将来の夢などを話題にしたりして、子どもの家庭学習への意欲が高まるように対話をしましょう。